

AIカメラで乗降者分析の実証実験を実施

川口市コミュニティバスの定量的評価指標の検討



実験で使用するバス車両(イメージ)

乗合バス・貸切バス・ホテルなどの事業を展開する国際興業株式会社（本社：東京都中央区 社長：南正人）とAIを用いたプロダクト開発・販売を行う Intelligence Design 株式会社（以下 Intelligence Design 本社：東京都渋谷区神宮前 社長：中澤拓二）は、埼玉県川口市の協力のもと同市のコミュニティバス「みんななかまバス」でAIカメラを使った乗降者分析の実証実験を実施します。

バス運行における乗降者データは運行計画の施策検討指標として重要な数値です。この実証実験ではバス出入り口に Intelligence Design のAI搭載エッジカメラを設置し、画像情報をもとに、AIによる乗降者数はもちろんのこと、性別、年代等の属性、利用者の乗降場所の解析を行うことでより良い運行計画を策定します。

■実証実験の実施概要■

- 実施日程：2023年6月19日（月）～7月28日（金）（予定）
- 実施場所：川口市コミュニティバス「みんななかまバス」
川口・鳩ヶ谷線/新郷循環/南平線
- 実施内容：乗降者数・属性情報（性別・年代）、利用者ごとの乗降場所の解析
- 実施団体：国際興業株式会社、Intelligence Design 株式会社、川口市